



# 榎並さんの包丁鍛冶と

## 歴史のまち堺ミニウォークご案内

1本ずつ手作りされる堺の包丁は、鍛冶・研ぎ・柄作り・柄付け・刻印・卸しなどの分業で作られています。今も全国の料理人に最も多く使われ、「堺打刃物」と呼ばれています。

1100℃の炉で鋼と鉄を付け、ベルトハンマーでたたくなど、榎並さんの熟練の技は感動ものです。プロの作業を体感しながら、伝統産業堺刃物の歴史や今について考えましょう。

山口家住宅は、大坂夏の陣で焼かれた堺のまちが再建された1615年直後に建てられ、堺大空襲の被害を奇跡的にまぬがれました。建物の魅力や職人のまち堺のあゆみなどについて学びましょう。

**3月27日(金) 14:00~16:30**

### 第1部 包丁鍛冶の見学

鍛冶職人榎並正さんのお仕事見学

14:00~15:00 過ぎ

集合 13:50 榎並刃物製作所(堺区九間町西2丁)前  
または 13:45 阪堺線神明町電停



榎並さんのお仕事 ハガネをはさんだ鉄を熱して叩く

### 第2部 山口家住宅見学 中止・変更

重要文化財・堺市町家歴史館山口家住宅は、新型コロナウイルス感染防止のため臨時休館中です。



### 歴史のまち堺 ミニウォーク コース予定

山口家住宅前~本願寺堺別院・成就寺など堺寺町~

土居川公園 堺の環濠跡 ほか

※成就寺…鉄砲を伝えた橋屋又三郎墓所

できれば3/24までに参加予定をお知らせください。

主催 大阪歴史教育者協議会堺支部 &

堺たんけんクラブ

☎08024442098

fax072-254-1717

後援 堺市教育委員会